

# 救急科 *Emergency Medicine*

## 1. スタッフ構成(2025年3月時点)

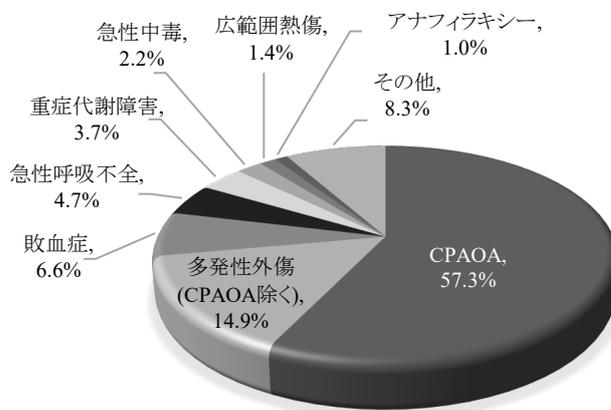
- 馬越 健介(救命救急センター長、災害医療センター長)  
2002年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急・集中治療、災害医療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、日本救急医学会指導医、日本集中治療医学会集中治療専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 橋 直人(主任部長)  
2003年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急・集中治療、災害医療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 田中 光一(部長)  
2005年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急・集中治療、災害医療、病院前救急  
資格:日本専門医機構救急科専門医、日本航空医療学会認定指導者、日本集中治療医学会集中治療専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 芝 陽介(部長)  
2009年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急・集中治療、災害医療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、日本集中治療医学会集中治療専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 越智 麻理絵(医長、地域医療キャリア形成支援センター勤務)  
2011年自治医科大学卒  
専門分野:救急・集中治療、内科一般  
資格:日本内科学会総合内科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 塩岡 天平(医長)  
2011年東京医科大学卒  
専門分野:救急・集中治療  
資格:日本専門医機構救急科専門医・日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会腎臓専門医、日本透析医学会透析専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 佐藤 裕一(医長)  
2012年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急・集中治療、災害医療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、日本集中治療医学会集中治療専門医
- 竹内 龍之介(医長)  
2016年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急一般、集中治療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 中城 晴喜(医長)  
2016年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急一般、集中治療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 中村 聡志(医長)  
2017年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急一般、集中治療  
資格:日本専門医機構救急科専門医

- 二宮 鴻介(医長)  
2017年愛媛大学医学部卒  
専門分野:救急一般、集中治療  
資格:日本専門医機構救急科専門医、日本集中治療医学会集中治療専門医
- 斉藤 美瑛(救急科専門研修プログラム専攻医)  
2020年岡山大学医学部卒  
専門分野:救急一般、集中治療

## 2. 実績

### ■ 主な対応症例

疾患名	症例数
CPAOA	450
多発性外傷(CPAOA 除く)	117
敗血症	52
急性呼吸不全	37
重症代謝障害	29
急性中毒	17
広範囲熱傷	11
アナフィラキシー	8
その他	65
合計	786



## 3. 2025年度目標

- 病院前救護の強化
  - 愛媛県ドクターヘリ事業の推進
  - 愛媛県消防防災ヘリ、他県ドクターヘリとの連携
  - 松山市消防局ワークステーション隊との連携
- シームレスな救急・集中治療体制の充実
- 学会発表、雑誌への投稿

---

## 4. 学術関係

### (1) 学会発表および講演

1. 芝陽介、馬越健介、斉藤美瑛、中村聡志、二宮鴻介、竹内龍之介、中城晴喜、越智麻理絵、塩岡天平、佐藤裕一、田中光一、橘直人. Porphyromonas gingivalis による腎膿瘍の1例. 第51回日本集中治療医学会学術集会. 札幌 (2024.3.14-16)
2. 中城晴喜、馬越健介、二宮鴻介、竹内龍之介、佐藤裕一、越智麻理絵、塩岡天平、芝陽介、田中光一、橘直人. ペットの犬から感染したと思われる重症型レプトスピラ症の一例. 第51回日本集中治療医学会学術集会. 札幌 (2024.3.14-16)
3. 中城晴喜. 経験するマダニ介在感染症. 松山医師会. 松山 (2024.8.28)
4. 佐藤裕一. 抗菌薬定期性使用. 松山医師会. 松山 (2024.8.28)
5. 田中光一、斉藤美瑛、中村聡志、二宮鴻介、竹内龍之介、中城晴喜、越智麻理絵、塩岡天平、佐藤裕一、芝陽介、橘直人、馬越健介. 当院高度救命救急センターに搬入された65歳以上の熱傷患者に関する臨床的検討. 第52回日本救急医学会総会・学術集会. 仙台 (2024.10.13-15)
6. 竹内龍之介、斉藤美瑛、中村聡志、二宮鴻介、中城晴喜、佐藤裕一、塩岡天平、越智麻理絵、芝陽介、田中光一、橘直人、馬越健介. 後下脛十二指腸動脈瘤破裂後の後腹膜血腫による十二指腸通過障害に対してCTガイド下経皮的ドレナージを施行した一例. 第52回日本救急医学会総会・学術集会. 仙台 (2024.10.13-15)
7. 佐藤裕一、竹内龍之介、中村聡志、二宮鴻介、中城晴喜、越智麻理絵、塩岡天平、芝陽介、田中光一、橘直人、馬越健介. アセタミプリド中毒により著明な線維束攣縮を発症した症例. 第52回日本救急医学会総会・学術集会. 仙台 (2024.10.13-15)
8. 田中光一、斉藤美瑛、志女木智奈美、毛利貴恵、土居瞳、山崎誠、竹葉淳(愛媛大学大学院医学系研究科救急航空医療学講座). 愛媛県ドクターヘリの活動時間に及ぼす影響～空港 vs 病院～. 第31回日本航空医療学会総会. 浦添 (2024.11.15-16)

### (2) 論文・著書

1. Koichi Tanaka, Mohammed E.Choudhury(Department of Molecular and cellular Physiology,Graduate School of Medicine,Ehime University) 、 Satoshi Kikuchi(Department of Emergency Medicine,Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Ikuko Takeda(Department of Anatomy and Molecular Cell Biology,Nagoya University Graduate School of Medicine)、 Kensuke Umakoshi, Noriyuki Miyaue(Department of Clinical Pharmacology and Therapeutics,Ehime University Graduate School of Medicine)、 Kanta Mikami(Department of Molecular and cellular Physiology, Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Ayane Takenaga(Department of Clinical Pharmacology and Therapeutics,Ehime University Graduate School of Medicine)、 Harumichi Yagi(Department of Molecular and cellular Physiology,Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Rintaro Shinabe (Department of Molecular and cellular Physiology,Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Hironori Matsumoto(Department of Emergency Medicine,Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Hajime Yano (Department of Molecular and cellular Physiology,Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Jun Takeba(Department of Aeromedical Services for Emergency and Trauma Care,Graduate School of Medicine,Ehime University)、 Junya Tanaka(Department of Molecular and cellular Physiology, Graduate School of Medicine,Ehime University). A dopamine D1-like receptor-specific agonist improves the survival of septic mice. *iScience* 27 (4). 109587 (2024.4)
2. 中城晴喜、馬越健介、田中光一、橘直人. Leptospirosis transmitted from a pet dog. *BMJ Case Reports* 17(8). e261369. doi:10.1136/bcr-2024261369 (2024.8)